

# 心の教育研修講座 アンケート結果

2019. 1. 16

- ・「聴く人になる」…じっくりと子供や保護者の話を聞くことの重要性を改めて感じた。
- ・具体的な子供の対応について参考になった。
- ・なかなかきちんと聞くことができないテーマだったが、理論的に詳しく聞くことができ参考になった。
- ・子供の行動の裏面には原因があるという視点は、子供をどうとらえ、どう改善を図っていくかという面から重要なものと考え、「行動の裏には原因がある」という子供観を忘れてくれないと思った。
- ・虐待は、学校現場にとって、誰にでも起こりうることであり、身近な問題であると改めて感じた。組織の一員として、児童の見えるサインを見逃さないよう心掛けたい。
- ・子供たちの様子を見て話を聞くことがどんな場合でも大切だと思った。先入観をもたずあらゆる可能性に目を向けたい。
- ・普段、自分が関わっている子供からは遠い所にある児童虐待だと思っていたが、今回の研修をとおして「もしかしたら」という視点も大切だと感じた。子供への接し方、保護者への接し方など、新しい視点も勉強になった。
- ・虐待を聞く技法等、とても参考になった。
- ・児童虐待の実態、気づき方、対応の仕方等を研修できてよかった。
- ・児童虐待について詳しく聞いた。今後、どのように児童を見ていけばよいか、具体的にどのように声掛けをすればよいか参考になった。
- ・虐待は身近であり、その対応や見取りをどうすればよいか参考になった。
- ・子供への関わり方、家族への対応等が参考になった。
- ・ブリーフセラピーの考えが活かされている点が参考になった。

